

手形・小切手ご記入時のご留意事項と資金化時限の変更について

全国銀行協会では、全国各地の手形交換所で行ってきたこれまでの手形・小切手現物による交換方法を、2022年11月より「電子交換所」において電子イメージデータの送受信により交換を行う方法に移行します。

お客さまのお手続き方法に変更はございませんが、手形・小切手用紙の変更、用紙のご記入時の留意事項および資金化時限の変更等、下記の点についてご確認くださいませようお願いいたします。

1. 手形・小切手用紙の変更について

QRコード付きの手形・小切手用紙へ変更になります（一部対象外）。

※従来の手形・小切手用紙もそのままご利用いただけます。

2022年11月4日（金）以降のお申込分より、新デザインの手形用紙へ変更になります。

【見本】

●約束手形用紙

2. 手形・小切手用紙へのご記入方法と注意事項について

(1) 金額欄のご記入方法

① アラビア数字（算用数字、1,2,3…）でご記入の場合

- ・チェックライターを使用してください。
- ・金額の頭には「¥」を、その終わりには「※」、「★」の終止符号を印字するほか、3桁ごとに「,」を印字してください。
- ・文字による金額複記はしないでください。
- ・チェックライターによる金額は濃い印字となるよう、インクをご確認ください。

② 漢数字でご記入の場合

- 文字の間隔を詰め、下表の漢数字のみを楷書で丁寧に記入してください。
- 金額の頭には「金」を、その終わりには「円」を記入してください。

【電子交換所で読み取ることのできる漢数字】

	1		2				3		4		5		6			
漢数字	壹	壹	弍	弍	弍	貳	貳	参	参	四	泗	肆	五	伍	六	陸

7		8		9		10		100		1,000		10,000				
七	漆	質	八	捌	九	玖	拾	什	百	陌	佰	千	仟	阡	万	萬

<その他> 金、円、圓 (円の異体字)、億

(2) お届印押印時のご注意

① 発行印押印時

- 「QRコード欄」に重ねないでください。

② 訂正印押印時

- 訂正する箇所にお届印を押印していただきますが、「金額欄」、「QRコード欄」、「支払場所」に重ねないでください。重ねずに訂正印を押印することができない場合は、新しい手形・小切手用紙を使用してください。
- 金額を誤って記入した場合は、新しい手形・小切手用紙を使用してください。

(3) 補記(メモ)の禁止

券面情報を正しく読み取るために、券面への文字による補記(メモ)等を行わないでください。特に金額欄への記入は行わないでください。

3. 資金化時限の変更

手形・小切手の支払場所が遠隔地の場合、現在は資金化までに日数を要しておりましたが、電子交換所による交換決済開始後は、資金化時限が早まる場合がございます。

